

こだま新聞

第217号
平成25年11月

エピペン

食物アレルギーで話題の「エピペン」ですが、先月から私の診療所にも配備されることになりました。

これはアナフィラキシーという激しいアレルギーを発症したときに用いられる救急薬物注入器具です。

左の写真がエピペン(大人用)です。長さは15センチ位。

エピペン®注射液0.3mg

(黄色の薬剤): アドレナリン0.3mg投与

目安: 体重
30kg以上の方



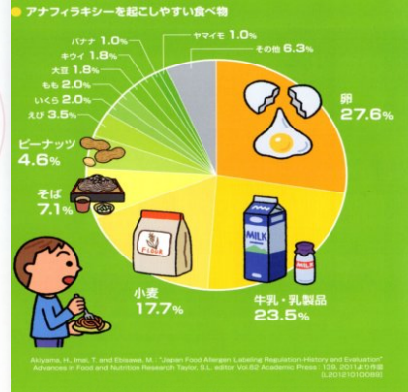
携帯用ケース



製品(エピペン®注射液)0.3mg

練習用エピペントレーナー

● アナフィラキシーを引き起こす主な原因(アレルゲン)



● アナフィラキシーを引き起こす主な原因



食物や蜂によるアナフィラキシーショックが多いそうです。食物アレルギーを持つ人はエピペンが処方されていて、常に携帯しています。蜂に刺される危険が多い山林で作業している作業員にも処方されます。小学校ではクラス担任がエピペンの研修を受けていて給食でアナフィラキシーを発症したときは生徒の代わりにエピペンを打てるようになります。本院でも職員全員でエピペ

多国籍文化交流会2



10月13日に宝くじの助成金で多国籍文化交流会が高岡コミュニケーションセンターで開催されました。主催は八郎潟日本語支援センター。2回目はアーニャに講師をお願いしてロシア料理とロシ

ンの研修を行いました。歯科医院ではアナフィラキシーを発症することは稀ですが麻酔などの薬で生じる場合がありますので準備だけはしています。「エピペン」は歯科医院では処方できませんので必要の方は医師から処方を受けることとなります。有効期限は6ヶ月です。

今月の行事

11月

- 4日 小野恵子バレイ発表
- 5日 ジオパークの旅
- 7日 幼稚園就園児健診
- 7日 観光協会視察研修
- 8日 グリーンツーリズム
- 9日 今野尚美
- 13日 心といのちの講座
- 14日 EMぼかし講習会
- 14日 エコクラフト講座
- 21日 3歳児歯科健診
- 24日 ふるさとCM大賞
- 24日 将棋まつり
- 25日 高齢者の病状急変
- 30日 町民座談会

CM大賞2013

ア文化それにフィリップンの踊りを楽しみました。